



テント倉庫の施工について

今号も引き続きテント倉庫の工事を紹介します。前号では着工から鉄骨組上げまでをご説明しました。第3回目の今号ではテント膜材をメインに、展開から設置までをご説明します。

③ 本体膜材 展開～設置

組み上げた鉄骨に膜材（テントシート）を設置します。膜材は軽いため、鉄骨造に比べて短い期間で工事は完了します。しかし軽いとはいっても大きい倉庫ですと、膜材全体でゆうに500kgを超えます。このため吊り上げにはクレーンを使用します。膜材の設置位置、展開する手順は工事前に打合せ、膜材をたたみ吊り上げます。一度、膜材を広げてしまうと現場でのたたみ直しがほぼ不可能なため、たたむ方向と順番、積み荷を降ろす配置は非常に重要なポイントです。膜材は展開後、ロープで鉄骨に編み上げて固定していきます。



膜材の展開



ロープ編み

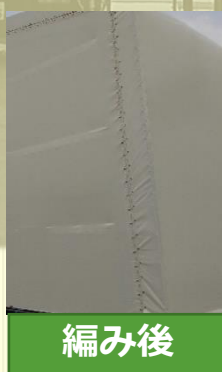
④ 妻面膜材 展開～設置

続いて妻面の膜材を展開します。展開の方向や設置位置で膜材のたたみ方を決定するのは本体と同様です。固定もロープで編み上げていきます。最後に本体と妻面の合わさる隙間部分から雨水が入り込まないように、本体側の膜材を少し長く作成し、妻面に付けたポケットに編み上げて雨水の侵入を防ぎます。（オーバーラップ）

オーバーラップ



編み前



編み後



次号はオプション設置～完工までの流れを紹介いたします。

今月の 完了報告書

ご安全に！
本コーナーでは弊社にて施工完了しました
物件をご紹介します。



施工内容

施工場所	岐阜県
サイズ	W10m×L10m×H3m
施工内容	片流れテント倉庫
使用膜材	ウルトラマックス オレンジ
オプション	芯材カーテン

現場からのコメント

新事業に向けて、急ぎで資材置き場が必要
との事でしたので、ご受注から可能な限り
最短で完工致しました。お引き渡しの際に
「納期はかなり無理言ったと思うが本当に
できるとは思わなかった。」とお褒めの言
葉を頂きました。

施工管理担当 H.N



新米営業の恵那テント日報

ご安全に!! 営業部 中畑です。

自分にとって、スタートから立ち会ったテント倉庫が初めてお客様へ引き渡し完了しました。恵那に来て(株)シノダックに入り、建設業という新しい業界に踏み込んで早8ヵ月、ようやく一つの結果が残せたと思っております。まだまだ新米ではありますが、引き続きより良いご提案ができるように頑張ります。業界問わず、案件完了したときにお客様から感謝や労いのお言葉を頂けると励みになります。

話は変わりますが(株)シノダックの関東営業所が昨年11月より営業開始しました。関東方面のお客様にもこれまで以上に迅速かつ充実したサービスをご提供をさせて頂きたく思っております。本社ととも、ご支援ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。ご用命の際は関東営業所までご連絡ください。連絡先は奥付にございます。

本号がお手元に届くころには新年度もスタートされていると思います。本年度も変わらず皆様ご安全に!!

施工管理 白木の 安全講習

「今日も一日ご安全に!!」



人間にとって『健康管理』は非常に重要です！

また健康管理は個々の責任範囲でもありますが、健康状態を管理することは会社の義務でもあります。例えば高血圧の人に高所作業を指示して事故が起これば『作業指示は誰が出したのか!?!?』となります。そのため従業員の健康状態は常にチェックするようにしましょう！規則正しい生活をして、バランスの良い食事を取って本日も元気に業務を全うしましょう。(/・ω・) /



本 社 〒509 - 7201 岐阜県恵那市大井町2695 - 875
TEL : 0573 - 26 - 4488 FAX : 0573 - 26 - 4489

関東営業所 〒222 - 0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-7
アリーナ通りビル 3F
TEL : 080 - 2639 - 3760